

平成 30 年 10 月吉日

会員各位

災害リハビリテーション委員会
委員長 高林 一彦

災害時を想定した情報伝達・状況確認訓練の実施について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、以下の内容にて大規模災害時に備え、情報伝達訓練を実施したいと思います。
詳細については、出来るだけ簡便にしたつもりではありますが、ご不明の点がありましたら、ご連絡下さい。会員の皆様には、お忙しいなか大変とは存じますが、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

目的)

県内に大規模災害が発生時、速やかに富山県作業療法士会員の安否を確認するとともに、県内の被害情報を収集することを目的とする。

被害想定)

11月13日(火) 8時30分 呉羽山断層帯を震源とするマグニチュード 7.2 の地震発生。

訓練内容)

- ① 地震発生時刻の 8 時 30 分～17 時 30 分までの間に、災害連絡網に基づいて、各病院・施設の代表職員は、FAX あるいはメールにて情報を連絡。(今回は、訓練につき電話での口頭連絡はなしとし、17 時 30 分をもって締め切る)
- ② 連絡内容は、「①FAX 送信票 (訓練用)」に記載の上、連絡網にそって、自分の病院・施設担当のサブリーダーに連絡。
- ③ 情報収集者 (地区リーダーないしサブリーダー、若しくは地区によっては、その下に続くリーダー) は、連絡網にそって情報をまとめて、「②FAX 送信票 (訓練用)」を用い集計して、近日中に順次サブリーダーないし地区リーダーに報告を上げていく。
- ④ 自宅会員の方は、直接、委員長に指定の FAX 送信票を用いて連絡。または、FAX 送信票の記載内容に基づき、メール (E-mail : himi13@meijukai.com) での連絡も受け付ける。(訓練につき電話での口頭連絡はなしとし、17 時 30 分をもって締め切る)

情報の流れ)

① 各病院・施設 ⇨ (地区によっては中継のリーダー) ⇨ サブリーダー

⇨ 地区リーダー ⇨ 委員長 ⇨ 理事会報告

② 自宅会員 ⇨ 委員長 ⇨ 理事会報告

- * 被害状況・安否不明者については、FAX 送信票に基づき自由記載とする。
- * 結果につきましては、後日 HP にて、安否確認・被害情報の収集率を報告させて頂く予定です。
- * 担当：老人保健施設アルカディア雨晴 (担当：高林一彦)

〒933-0133 富山県高岡市太田桜谷 23-1

TEL: 0766-44-8060 FAX: 0766-44-8062 E-mail: himi13@meijukai.com

平成 30 年 10 月吉日

会員各位

災害リハビリテーション委員会
委員長 高林 一彦

被災時の連絡について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、11 月 13 日に災害訓練を実施するにあたり、FAX 送信票（訓練用）を同封させていただきますが、あわせて保存用送信票も同封させていただきます。実際の被災時の連絡に活用していただければ幸いです。（県士会ホームページにも掲載予定）

なお、実際の被災時には FAX も使用困難な状況になることが予想されます。送信票は、あくまでも最低限の連絡内容として参考にさせていただき、地区リーダー、サブリーダーの方に直接電話・メール等あらゆる通信手段を用いて、情報（被災状況・会員の安否他）の提供をお願いします。（訓練は 1 日で終わりますが、被災時は日数が経過し遅くなっても構いませんので、必ず連絡をお願いします。）

場合によっては、変化していく状況にあわせて、何度も連絡を取り合うことも出てくるかと考えます。ご協力をお願いします。

また、各リーダーの方におかれましては、自分の管轄するグループの情報収集にあたり、未連絡の病院・施設にリーダーから状況を確認する必要性も出てくると思われます。ご協力の程、よろしく願いいたします。

被災時の連絡基準に関しましては、下記の通りとさせていただきます。

敬具

記

- 1) 県内で震度 5 弱以上の地震発生時は、各地域の震度にかかわらず全地域から情報連絡をあげる。
- 2) 県内、震度 5 弱未満においては、被害があった会員及び被災病院・施設より自主的に情報をあげる。
- 3) 県内、大規模災害発生時、該当地域全域より情報をあげる。

*大規模災害とは、自然災害（地震、津波、台風等による風水害・土砂災害、火山噴火等）、事故災害（原子力発電所等の核施設をはじめとする有害物質を取り扱う施設における事故、爆発、火災等）、その他の災害であって、多数の人的及び物的損失をもたらす、復旧・復興までに数ヶ月から数年に及ぶ長期間を要することが予想される災害のことをいう。

以上